



# いずみの子

No.7

令和7年9月18日



< かしこく やさしく たくましく >

## ◎「PTA」は任意加入団体です

昨今、太田市を含め、全国的に市民から「PTAへの加入は任意ではないのか。」という質問や意見が寄せられています。太田市でもPTAへの入退会に関する取組では今のところ各学校や地域の実情に応じてそれぞれの対応が異なっております。

そもそも、PTA (Parent-Teacher Association) とは、保護者と教員によって組織される団体であり、主に学校で活動しています。PTAは、児童・生徒の教育環境を向上させるために、保護者と教員が協力し合い、様々な活動を行います。日本では、**PTAは任意加入の団体**であり、地域によって「親と先生の会」などと呼ばれることもあります。PTAの活動内容には、学校行事の手伝いや子どもたちの見守りなどが含まれます。PTAは、昭和20年に文部省によって設立が推奨され、その後全国的に広まった団体です。

宝泉南小学校にとって、PTAは教育活動を進めるにあたり大変ありがたい存在です。**今後、宝泉中学校区（宝泉中学校・宝泉小学校・宝泉南小学校）で、協議を重ね同一歩調でPTAへの加入意思を確認する**ようにいたします。どうぞ、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。ご質問のある方は遠慮なく学校まで連絡してください。



PTA 除草作業 (R7/8/23 早朝)

## ◎稲刈りボランティアの募集を後日いたします

今年の夏は酷暑でしたが、男子校務員の間々田さんの水量管理のおかげで、稲は順調に生育しています。今後台風などの自然災害がなければ10月に稲刈りができます。候補日をあげておきます。募集がかけられましたら都合のつく方はボランティアをお願いいたします。

### 【稲刈り候補日】

10月16日(木) 20日(月) 22日(水) 24日(金) 27日(月)

いずれも午前中です。

# ◎学校評価アンケート結果の報告

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちや保護者の方々からのアンケート結果を踏まえ、今後の本校の教育活動に活かしていく所存です。お世話になりました。

## 《評価欄の説明》

- ・児童、保護者ともに達成度が特に高い項目・・・◎、
- ・達成度が高い項目・・・○
- ・達成度がふつう・・・「空欄」
- ・児童、保護者ともに達成度が低い項目・・・★
- ・児童、保護者の達成度に差がみられる項目・・・△

	質問項目	達成度		評価
		児童	保護者	
1	通信やブログ等、学校からの情報発信について	89.1	88.5	
2	担任への相談、スクールカウンセラーを含め、教育相談に関することについて	97.8	93.5	◎
3	授業のわかりやすさについて	92.7	89.9	○
4	宿題、自主勉強を含めた家庭学習について	73.5	62.6	★△
5	家庭学習に費やす時間について	81.8	71.2	△
6	読書について	66.1	36.0	★
7	あいさつの習慣について	92.2	74.1	△
8	TPOにあわせた言葉遣いについて	90.4	71.9	△
9	相手に対する思いやり言動や言葉遣いについて	93.9	89.9	
10	いじめや意地悪のない、友だちとの人間関係について	96.5	78.4	△
11	家庭でのお手伝いについて	70.9	72.7	★
12	身体を動かすこと、運動について	83.5	77.0	★
13	早寝早起きについて	86.1	82.7	
14	朝食について	96.1	92.8	◎
15	給食について	92.6	84.2	
16	インターネットやゲーム等の適切な使い方や時間について	83.9	54.7	★△
17	生活における安全意識について	89.1	97.1	
18	交通に対する安全意識について	96.5	86.3	
19	学校での係の仕事や役割分担などの責任について	93.4		○
20	夢や希望、将来の生き方について	89.5	77.0	△
21	学校生活の満足度について	92.1		○
22	学校生活におけるきまりの遵守について	95.2		◎
※	授業参観、懇談会、学校行事等への積極的参加		96.4	◎

## 《講評》

### ○成果

多くの項目において90%に近い達成度がみられました。特に、**教育相談関係、朝食の摂取率、きまりの遵守など**において高い達成度がみられ、心の豊かさを目指す情操教育や健康安全に配慮した食育面において望ましい結果ができました。高評価の項目は昨年度と全く同じでした。

### ●課題

次の3点の項目は課題となっております。

一つ目は**家庭学習**です。ご覧のとおり、達成度が低くなっております。学習の質的改善を図るために、他者の自主学習ノートを掲示したり、リベンジノートの作成を指導していますが、定着していないのが現状です。学力向上担当を中心に家庭学習の進め方を重点的に指導していきます。

二つ目は**読書習慣**です。本を読む習慣が少ない、または読まないという傾向が如実に出ました。読書はその人の人生を豊かにする営みとも言われております。夏休みに読書教育について職員研修を実施いたしました。その研修で得た「読書の楽しさ」、「読書がもたらす好影響」を授業の中に取り入れていきたいと考えます。

三つ目は**ゲーム等に費やす時間において親子で大きな意識格差**があります。子どもたちは適切にゲームをしていると述べているのに対して、保護者からの評価は厳しいです。家庭での時間の使い方を考えると、学習時間、読書時間、ゲームに費やす時間において相関関係があると思います。ゲームやインターネットの功罪についてはさらに詳しく考えていただけるよう、**明日、9月19日（金）学校公開日の4校時（11：40～12：25）に本校の生徒指導主任林教諭による情報モラル講習会を実施**いたします。積極的な参加をお願いいたします。

## 《質問に対する答え》

全体結果とは別に、好意的な意見・感想や、改善を要求する質問等がありました。

質問	回答
Q1 現在旗振りをしながら思うのは、班がきちんとなっていない班があることです。分裂して横並びに歩いて話していたり、班長より下級生が先に歩いたりする班があり、とても危険です。	A1 毎日の旗振り、登校指導へのご協力、本当に頭が下がる思いです。ありがとうございます。年度の初めに全体指導をしておりますが、周知徹底されていない現状があります。旗振りの際、そのような班を見かけましたら学校までご一報ください。職員には地区担当がおりますので個別に指導いたします。子どもたちには自分たちで安全を意識できるような気持ち醸成したいと考えます
Q2 暑期中、寒期中、雨の中、待つ児童を考慮し、以前のように、欠席、遅刻、車登校など登校班で登校しない場合には同じ登校班の児童や家庭に伝えるルールにしていきたいです。	Q2 建設的な意見ありがとうございます。登校班内の連絡方法や決まりは地区委員の方に任せておりますが、 <b>原則は時間になりましたら遅れてくる児童を待たずに出発してください。</b> また、遅れてしまう場合、欠席、遅刻、車で登校の際は登校班の班長（副班長）に伝えるようお願いいたします。学校でも児童には学級指導で、保護者には通信（第8号）でこのルールを周知するようにいたします。
Q3 学校に近い横断歩道の旗当番ですが、前回の回答では全戸で平均11～13回とありました。東田島は去年17回前後ありました。今の平均は全戸でそ	A3 解決困難な問題です。令和5年度末、当時のPTA（亀岡会長中心）と学校側で協議をして東田島が担当する地区を減らしました。数年前までは東田島地区は児童数の中根地区に次いで多い地区だったため、「すた井」と「宝性寺北十字路手押信号」と「宝南小南横断歩道」を担当していただきました。旗振り回数の負担軽減対策として、令和6年度から「宝性

<p>れくらいということでしょうか？違うのであれば全戸できちんと同じ平均回数になるようご対応お願いいたします。</p>	<p>寺北十字路手押信号」の場所をPTA学級委員が担当するようにして、東田島地区の旗振りの回数を激減しました。それでも、令和6年度の東田島地区の児童数は減少したため旗振りの回数が17回前後になってしまったと考えられます。</p> <p>心理的な負担感もあると思います。家の近くではないため、宝性寺駐車場まで車で来てそこから歩き、7:50～子どもたちが全員通過するまで旗振りをしているため、最も長い時間帯旗振りをしていると考えております。</p> <p>実情はわかっておりますが、旗振りの回数を平均化することは地区の実情によって難しい問題です。中根踏切北地区などは週1回、年30回程度あると伺っております。</p> <p>旗振りに関しては、「保護者の方々が子どもたちを守る」という自主的な慈善の気持ちで担当していただけると幸いです。</p>
<p>Q4 宝性寺北十字路手押信号のボタンが押しづらいので修理か交換してもらいたいです。</p>	<p>A4 ご指摘ありがとうございます。確かにボタンは堅いです。力をいれて押さないと信号機は変わりません。交通指導員と教育委員会の交通安全を担当する部署に要望を伝えます。</p>
<p>Q5 悪天候の下校時の対応を改善していただきたいと思っています。下校時間に天気が悪くなりそうなら早めに下校させる。下校できないようなら学校で待たせて、天候が落ち着いたら下校させるなど、親のお迎えが減ると助かります。</p>	<p>A5 ご指摘ありがとうございます。学校としても天気の様子については雨雲レーダーを常に見ながら早めに連絡をするようにしております。</p> <p>① 下校を早める授業カットの措置ですが、授業時数（教育課程）の問題もありますので、今後検討していきます。</p> <p>② 急な雷雲発生が児童の下校時刻と重なることがありました。「稲光がある」、「雷鳴がある」などの現象がある場合には引き渡しの措置（教室まで迎え）となります。お仕事の関係で迎えの時間が遅くなる場合は電話での一報をお願いいたします。学校としては連絡がとれない場合が困ります。悪天候の場合はできる限り、メールの確認をお願いいたします。</p>
<p>Q6 日傘を積極的に使うように指導して欲しい。急な雨にも対応できると思うので。</p>	<p>A6 学校としては日傘の使用に関しては新学期になって熱中症予防の一つの方法として子どもたちに伝えました。使用の有無については保護者、児童の判断に任せます。</p> <p>余談ですが、暑さ防止のための冷却用布製のネッククーラーは許可しておりますが、携帯用扇風機は安全上の観点から禁止しております。</p>
<p>Q7 ランドセルの中身が重すぎる。教科書を学校においておくのはなぜだめなのですか？</p>	<p>A7 学校ではランドセルの中身を軽くするということで、家庭学習で必要なモノだけを持ち帰らせる措置をとっております。いわゆる、「置き勉」です。もし、毎日お子様が重い教科書等を持ち帰っているよう</p>

<p>音読等あるし、すべてではなくても学校においておけないのですか？毎日重いランドセルを背負っていくのが大変そうに思います。姿勢も悪くなりそうです。</p>	<p>したら、学級担任に一報をお願いいたします。 本校の家庭学習の方針の一つとして、毎日連絡帳を書かせて、自主的に必要なモノだけを持ち帰らせております。</p>
<p>Q 8 給食の残飯が、ご飯だけゴミ箱に捨てていると聞きました。なぜ分けているのか気になりました。</p>	<p>A 8 理想は子どもたちが満腹し、残量ゼロになる給食運営を目指しておりますがどうしても残飯はでてしまいます。そこで、栄養士に確認いたしました。理由は二つです ① ご飯はご飯専用の会社から買っております。その他の食材は児童の実態に応じて栄養士が調達しております。食材がどのくらい残るのかチェックしているためです。 ② ご飯の残り汁物を一緒に処分してしまうとご飯が水分を含んでゴミの量が増えてしまうからです。ご飯とおかずを分けて廃棄することでゴミ袋の削減にもなっております。</p>
<p>Q 9 前々回のアンケートの提言が回答時に省略されていたので、そのままの文を載せて欲しいです</p>	<p>A 9 アンケートの回答がなかったとのご指摘ですが、申し訳ありませんでした。同じような質問に関して集約して答えた結果かも知れません。もし、回答されていないようでしたら、電話や連絡帳でもいいですので質問してください。</p>
<p>Q10 運動会の段ボール座布団は不要なのでは。低学年が重くて大変ならば高学年が運んであげればいいのかと思います。何年も使用するのは湿気って虫やカビなども心配です。子どもたちも運ぶのにと話しています。</p>	<p>A10 段ボール座布団に関してのご指摘ありがとうございます。湿気や虫、カビなどの心配もあるかもしれませんが、学校では新しい段ボールを用意したり、段ボールカッターを貸したりすることもできますので、お手数ですが作っていただくと安心かと思えます。 学校としては運動会当日、椅子の移動がなく児童は集合までの時間が大幅に減少できました。プログラムは1分刻みで競技種目を考えております。この座布団なら集合や撤収の時間に負担がないため、スムーズな競技運営が可能となります。さらに、6年生が1年生の段ボール座布団を作成したりもします。これも「やさしさ」を育む異年齢交流の一つの教育活動であります。段ボール座布団の活用は利点も多いことで他の学校でも増えております。段ボール座布団の使用はしばらく続けたいと考えております。どうぞ、このことにご理解とご協力をお願いいたします。</p>
<p>Q11 スクリレで紙の削減や先生方</p>	<p>A11 スクリレの導入で紙の予算の削減を図りましたが、電子媒体より</p>

<p>の負担が減るのは、時代に合っていると思いますが全部ではなく学年便りなどは紙でほしいです。(難しいならば持て帰りたい子だけ数枚用意して欲しいです) また、文章が長いものは読みにくいです。</p>	<p>も紙媒体の方が読みやすいというご意見ありがとうございます。先日保護者にアンケートをとりました。<b>希望者には10月より学校通信と学年通信に限り、紙媒体で配付いたします。</b></p>
<p>Q12 スクリレとメールの2本立てと分かれて見るのが大変。また悪天候のたびに呼び出しが多く、仕事を早退しないとならないので大変。 冠水などの心配は学校にないのだから待たせておけばいいのではないのでしょうか。</p>	<p>A12 学校からの情報発信について、スクリレと連絡メールの2本立てが大変というご意見ですが、私も共感いたします。現在、私のスマートフォンにも様々な情報が垂れ流しのよう流れており、必要な情報とジャンクな情報が玉石混合の状態にあり、とにかくジャンクメールを捨てるだけでも時間を費やします。情報化社会の弊害であることは間違えありません。 さて、学校からのスクリレと連絡メールですが、以下のように分けていることをご理解願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 連絡メール・・・これは基本的に緊急性があり、ダイレクトに保護者に伝えたい「お願い」と「お知らせ」です。私は時間がある際に、企業からのコマーシャルのようなメールは常に削除して、学校や教育委員会からの必要なメールをミスなく受け取るようにしております。その他、何かいい知恵がありましたら教えてください。</li> <li>② スクリレ・・・これは主に通信です。緊急性はありませんが、学校通信や学年通信で情報量はたくさんあります。また、地域、教育関係団体からのチラシも送信しております。興味のある方は各自アクセスしていただき、興味ない方は削除するなどの対応をお願いいたします</li> </ul> <p>質問の後半にあります悪天候の呼び出しに関しては、連絡メールを使わざるを得ません。情報を流さないで、子どもたちを待たせておくこともできませんので、悪天候の際には連絡メールをこまめに見るようお願いいたします。仕事の関係で迎えに来られない場合は学校まで電話連絡をお願いいたします。保護者様と協議の上、ベストな手段をとりたいと思います</p>
<p>Q13 連絡帳で先生からの連絡を子どもに確認すると話が食い違っていることがあります。自分の気持ちを言葉にするのが</p>	<p>A13 ご指摘、ありがとうございます。生徒指導上なにかトラブルがあったことだと思えます。発達上、低学年のお子様は言語化が苦手で、それぞれの言い訳が異なることが頻繁です。職員には、それぞれの立場の言い分をよく聞くようにと、再度、注意喚起いたします。</p>

<p>得意ではないので、もう少し余裕をもって本人の話を聞いてあげてほしいです。</p>	<p>何かトラブル等がありましたら、学校からは連絡帳ではなく、電話で直接お伝えするようにいたします。こじれるような案件でしたらすぐに管理職まで一報ください。</p>
<p>Q14 SNSでのイジメがあると感じる。子ども同士のやりとり親子のコミュニケーション不足によるものだと思う。先生方がすでに認識しているか、不安。</p>	<p>A14 SNSの問題は社会的な大問題となっております。個々の事案が異なりますので、一概に情報を確認しないで鵜呑みにすることや流言を信じるのは危険です。 本校では今のところ、SNSの問題はいくつか把握しておりますが、「SNSによるイジメ」の案件は生徒指導部会や教育相談部会には届いておりません。ただ <b>SNS 上でのトラブルは学校では把握が難しく、対応に時間がかかってきます。引き続き、SNS の利用の仕方や情報モラルについての学習は継続して行っています。</b>ご家庭でも SNS の使い方について見守っていただき、深刻な事案については学校だけではなく、教育委員会や関係機関総動員で解決にあたります。</p>
<p>Q15 他の学年で先生の態度が怖くて学校に行きたがらない子の親の話を耳にした。対応策が知りたい。</p>	<p>A15 本校には服務規律委員会があり、打合せ、職員会議では毎回「不適切な指導」については根絶するように職員には伝えております。本校職員は暴言は使っていないと思いますが、例えば廊下を全力で走ったり、死角になっているトイレに全力で駆け込んだりする危険な行動は学校内で発生してしまうこともあり、身体のけがになるような行動には毅然と指導することはあります。もしかしたら、そのような指導場面が怖さを感じさせてしまっているのかもしれませんが。お子様にそのような感情が湧き、登校を渋るようなことがありましたら、管理職に相談してください。</p>

- **今年度は好意的な感想や意見をたくさんいただきましたが掲載は省略させていただきます。私たちの教育活動に対して応援してくれるメッセージは日々の教育活動の励みになります。ありがとうございました。**

また本アンケート結果は職員で共有し、子どもたちへのきめ細かな対応に尽力いたします。

アンケートに限らず、個人的なこと、全体的なことで要望や質問がありましたら、学校までご連絡ください。予算内でできることや人的なものでしたら、なんとか改善策を講じたいと考えます。

宝泉南小 0276-31-0518

【文責 校長 高橋郁夫】